

スウェーデンの
社会福祉と音楽療法

2010-6-15
8AWK1124 四阿 菜々子




そもそも「福祉」とは。。。

○あまり使われない「福祉」という言葉


「福祉」という言葉をスウェーデン語にあてはめると「ケア」

「福祉職」 → 「ケア職」
「福祉に従事する」 → 「社会ケアの仕事に従事する」




①リハビリテーションとハビリテーション

「リハビリテーション」



↓

世界的に知られるようになったのは第二次大戦後。
戦争による心身の疾病患者の増大と共に、精神医学や心理学などの分野の研究が広まった時代。




②リハビリテーションとハビリテーション

「ハビリテーション」

↓



50年代のスウェーデンで始まる。
特に脳性マヒを伴う児童療育の世界で回復を見込んで治療するのではなく、持っている機能を有能化しようという概念。



スウェーデンと日本での「福祉」の違い

日本 → 困難を抱えてる人への援助

スウェーデン → 安定した生活





リハビリテーションとは？

○もともとラテン語のHabil(有能、役立つ、生きる)という言葉に由来。

○今まで普通に生活していたものが病気や怪我などでそれまで持っていた機能が損なわれた場合以前のHabilに治すまでのこと。

○だから「Re-Habil」でリハビリ



音楽療法について

○音楽療法(おんがくりょうほう music therapy)は、音楽を聞いたり演奏したりする際の生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復、向上をはかる行為。

○歌唱や演奏を行う能動的音楽療法と音楽を聴くなどの受動的音楽療法の2つに分かれる。

○ [wikipedia参照](#)

